

企業秘話
幼少期その2
王の城



それは
じんばの
幼少期

彼の家の
近くにダム
ができた



「ええか？ 尽芭、
あそこには
近づくな

じんば

ぶち危険
やけん絶対
やぞ！」



じいちゃんは
ああ言って
たけど……

近づくなって
言われたら

絶対俺は
近づきたく
なるんや！



あのへん？



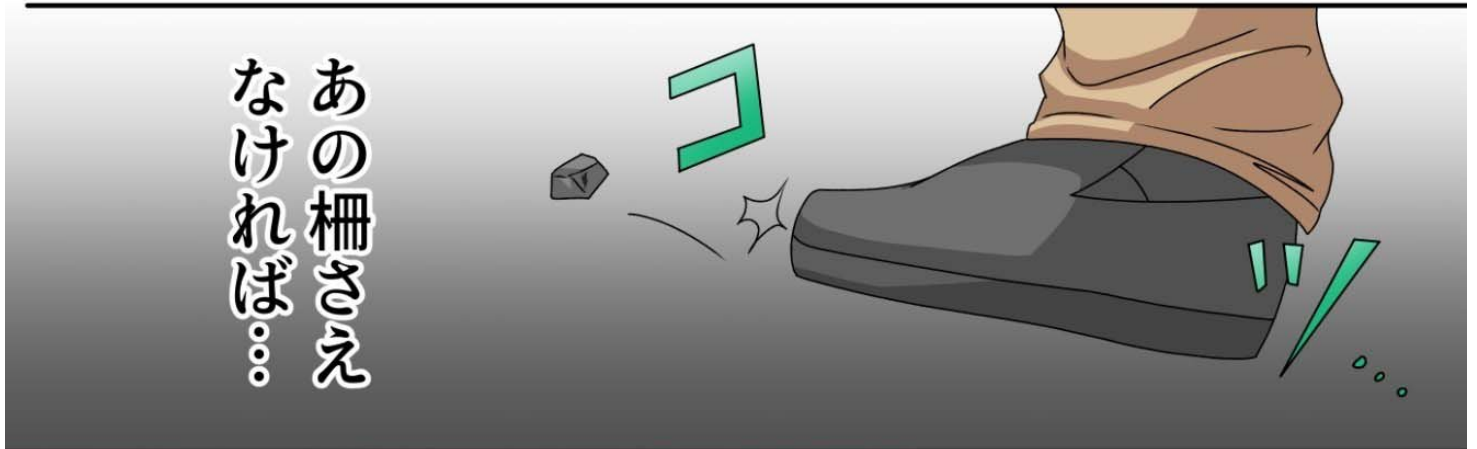


でも他に入れ
そうなところ
見当たらんかった
んよな...

トボ
トボ...



また明日
出直すか



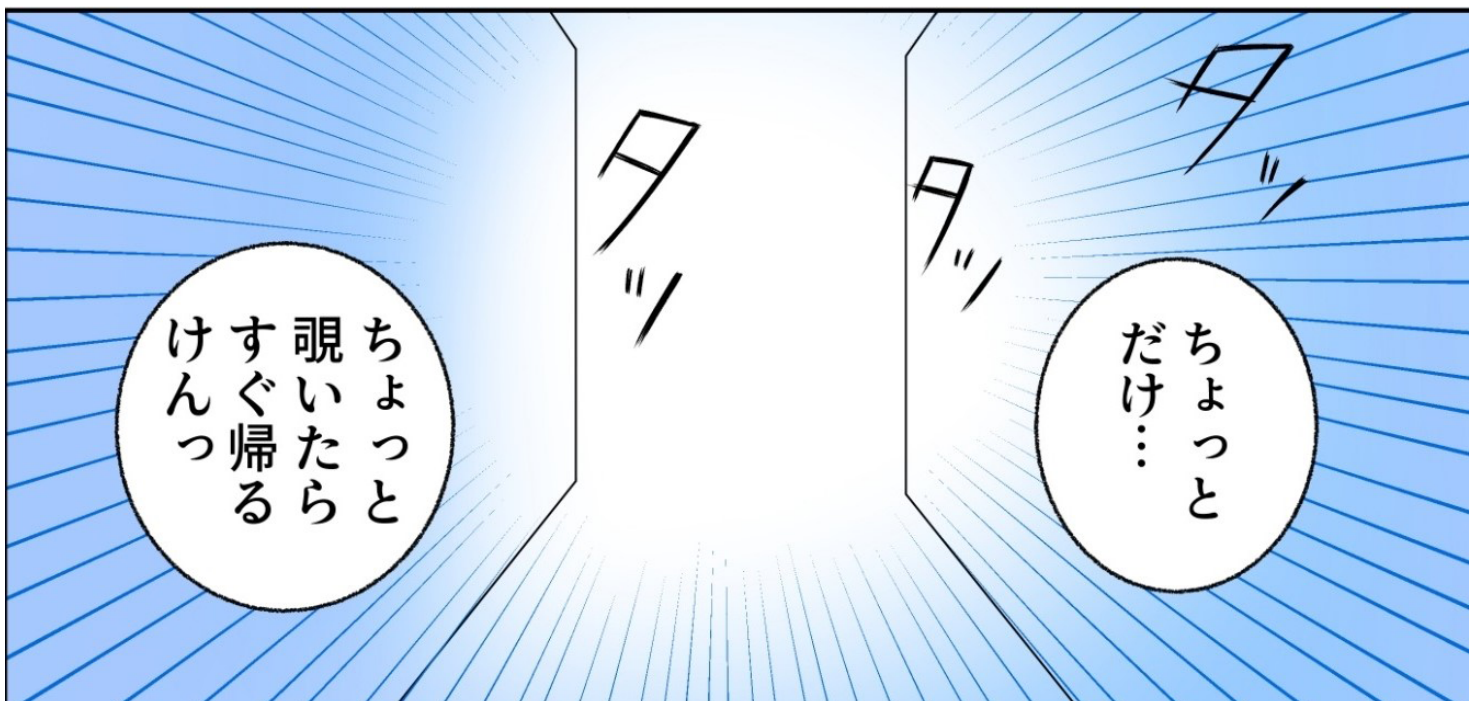
あの柵さえ
なければ...

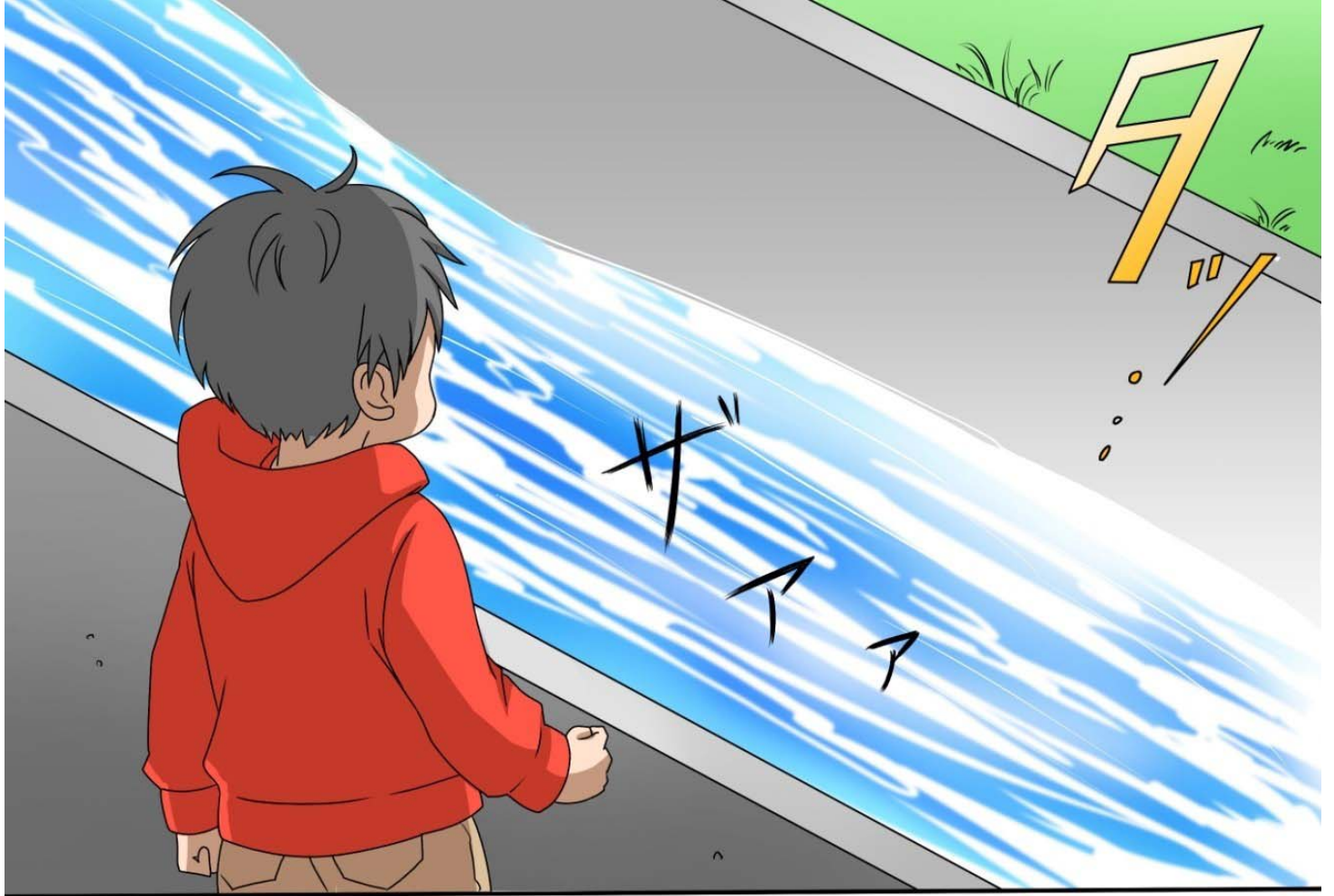


クソッ...

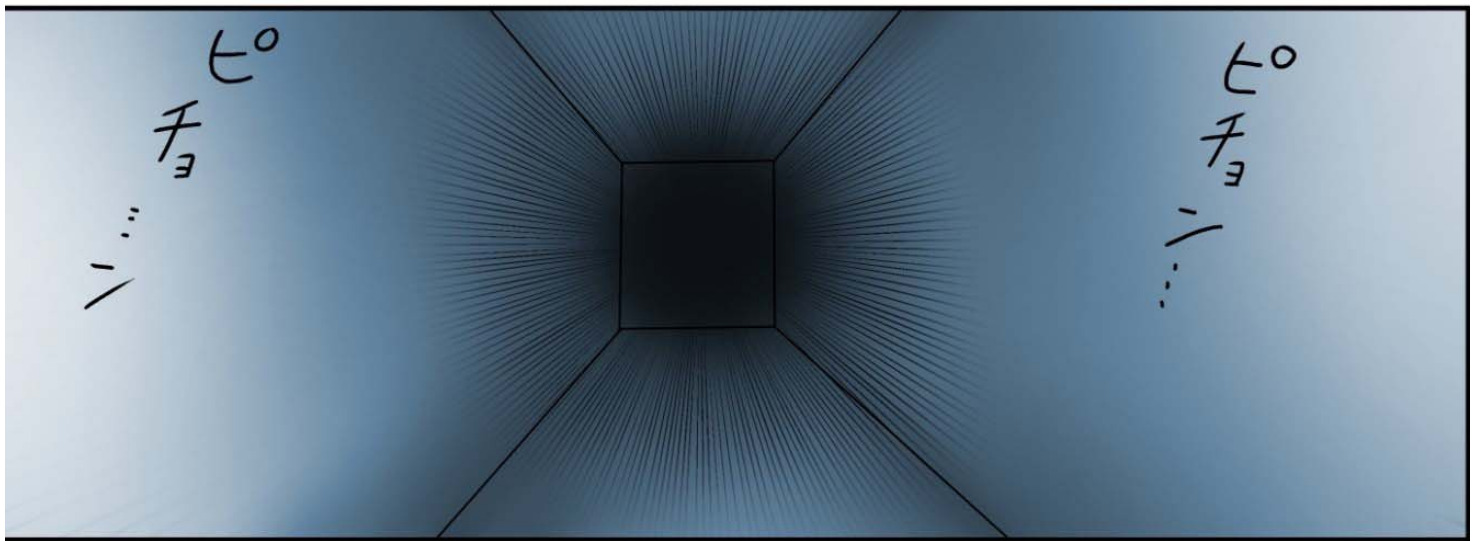


石ころ









けっこう
来たけど
どこまで
続いて…



ん？

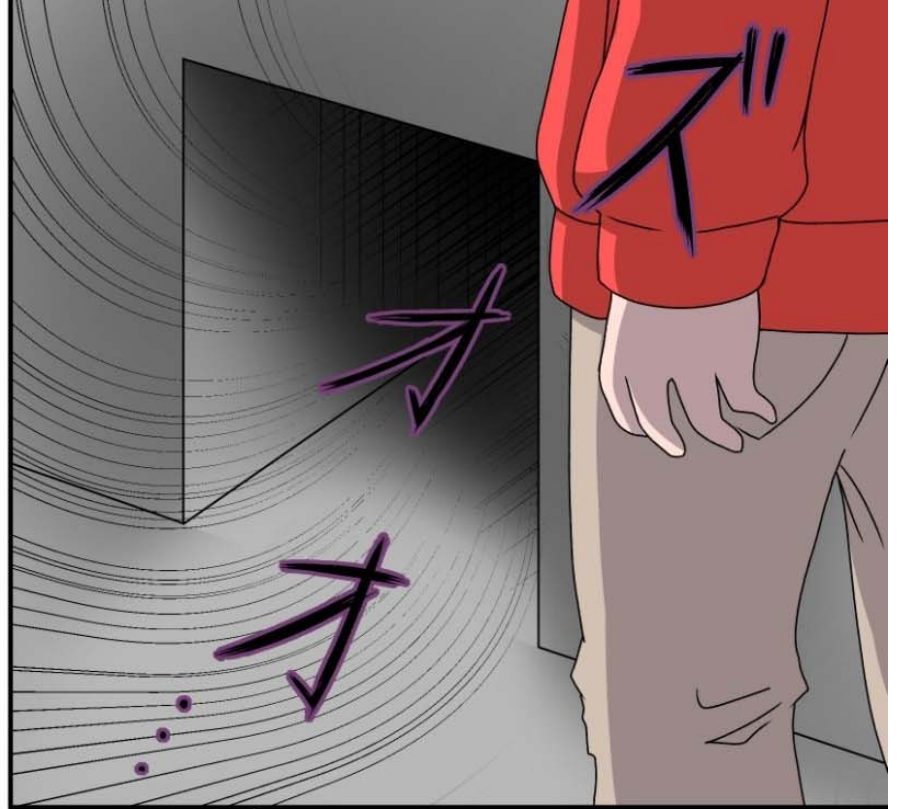


へ、他にも
穴あいてる
んや…



お…？
ちいと
立てる！







うわあ……っ

ダムや……!



：が
しかし

尽^{じん}芭^ばには

異世界の城
のように感じた

俺は

異世界の
城の主だあ！









数分後

ゴ
ア
ア
ア
ア

うん、
死んどる

普通死んど
るよな？



生き抜く
運命の持ち
主である…

どんな
状況でも



じんば
尽芭！



ばあちゃん！